

○令和8年6月4日 経済委員会の第1回現地視察を行いました。

県議会の各委員会では、閉会中の委員会活動として、毎年テーマを定めて現地視察を行い、関係者から御意見等を伺っております。

経済委員会では、今年度のテーマを「県内事業者の人手不足への対応について」、「持続可能な公共交通ネットワークの構築に向けた取組みについて」及び「持続可能な資源循環型農業について」と定めており、今回3カ所の現地視察を行いました。

まず、香川県農業協同組合西讃営農センター豊南パーク工場（観音寺市大野原町）を訪問し、堆肥センター等を視察しながら、畜産農家からの家畜排せつ物を使用した堆肥調整や、耕種農家への堆肥供給、耕畜連携体制の取組等について説明を受け、質疑を行いました。



次に、株式会社サムソン（観音寺市八幡町）を訪問し、個別説明会等の採用のための取組、研修等の教育制度や独身寮・借上社宅等の福利厚生制度等の定着のための取組等について説明を受け、質疑を行いました。



最後に、JR予讃線高瀬駅（三豊市高瀬町）を訪問し、駅舎等を視察しながら、整備に携わった三豊市より、バス乗入れ可能なロータリー新設等の乗継のシームレス化や屋内外パブリックスペース整備によるコミュニティ機能付加の取組等について説明を受け、質疑を行いました。

